



2021年11月12日

各 位

会社名 株式会社アクリート
代表者名 代表取締役社長 田中 優成
(コード番号: 4395 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員ビジネスサポート部長
栗原 智晴
電話番号 03-6773-1000

個別業績予想の修正及び 連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、また、2021年12月期第3四半期から連結決算に移行したことに伴い、2021年11月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年12月期個別業績予想の修正、2021年12月期通期の連結業績予想を下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期個別業績予想の修正について

(1) 2021年12月期個別業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,171	百万円 373	百万円 373	百万円 254	円 銭 45.68
今回修正予想(B)	2,653	448	447	290	51.58
増減額(B-A)	482	75	74	36	—
増減率(%)	22.2	20.1	19.8	14.2	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	1,731	344	345	241	43.36

(2) 修正の理由

売上高につきましては、国内向けは、SMSが幅広い用途で利用されるようになったことで営業活動も好調で、取引社数、配信数等も順調に推移したこと、また、海外アグリゲーター向けにつきましても、収益性を重視した不採算取引先の整理やプライシングスキームの変更により一旦落ち込んだ売上も、国内正規ルートの到達率や開封率の高さが見直され、増収傾向が続いたことで当初の業績予想よりも好調に推移したことにより当初の予想を上回る見込みとなりました。

利益につきましても、M&Aに係る手数料など販売費及び一般管理費は増加したものの、売上高の増加、それに伴う売上原価率の改善等により、売上総利益がそれを上回る状況で推移したことにより、営業利益、経常利益及び当期純利益についても当初の予想を上回る見込みとなりました。

以上の理由により、2021年12月期通期の個別業績予想数値を修正するものであります。

2. 連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表について

(1) 連結決算への移行について

当社は、2021年9月3日付「子会社等の異動を伴う株式取得に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、2021年9月21日付で株式会社テクノミックスを子会社化いたしました。これに伴い、2021年12月期第3四半期より連結決算へ移行いたします。

(2) 2021年12月期連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	百万円 2,722	百万円 387	百万円 385	百万円 218	円 銭 38.81

(注) 1. 2021年12月期第3四半期から連結財務諸表を作成するため、対前期増減率については記載していません。

2. 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2021年9月30日時点の期中平均株式数（四半期累計）を使用しております。

(3) 業績の概要

上記の連結業績予想は、先述「1. 2021年12月期個別業績予想の修正について」で公表した個別業績に、2021年12月期第3四半期より連結対象となった株式会社テクノミックスの3ヶ月分（2021年10月1日～2021年12月31日）と、2021年9月16日付「子会社等の異動を伴う株式取得に関するお知らせ」において公表いたしました株式会社X o x z oの3ヶ月分（2021年10月1日～2021年12月31日）の業績を織り込んだ数値となります。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上